

福岡空港の総合的な調査に係る  
P I 活動（ステップ4）の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港調査 P I 有識者委員会委員 竹林 幹雄
-------------	---------------------------

日時・場所	日時：平成20年10月13日 13時～13時30分 場所：ゆめタウン久留米
P I 活動の種類	オープンハウス
所見 (アドバイス等)	<p>所見</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 13時過ぎから約30分間視察。昼時であるにもかかわらず、行ったときには3人がアンケートに答えており、それ以外にも3、4人常時パネルに見入っていた（結果的には当日早く40名の回収があったと聞いている）。質問もいくつかあったようであり、すぐに答えるようにされていた。その後もコンスタントに来訪者がパネルを見ていた。</li><li>2. アンケートの回収もこういった調査の割には多いように思えた。エコバッグ配布がよかったのではないかな。</li><li>3. 入り口で P I 実施のチラシ配りがされており、P I 実施の情報が来訪者にわかるようにされていたのはよい。しかし、場所が記されたポスターが小さく貼ってあるだけで、わかりにくかった。地図などを貼った方がよい。</li><li>4. 展示場所の横でゲームのイベントが行われており、ちょっとうるさいのではないかと思った。繁華街での場所の確保は難しい面があると思うが、工夫が望まれる。</li><li>5. P I パネル展示の場所を示す目印が、のぼりくらいしかなく、わかりにくい。飛行機のビニールおもちゃや飛行機の写真など、わざわざ持って行っているのだから、それらをもっと活用して場所のアピールを工夫することが望まれる。</li><li>6. パネルの配置がバラバラでわかりにくい。やはり一列で連続的に見ないと理解しにくい。</li><li>7. パネルの内容が、パンフレットの内容と全く同じで、文字が多くて見にくい。やはり重要なグラフなどを抜き出して、よりわかりやすくした方がよい。なお、ウィンド・カバレッジなど専門用語がそのまま書かれていたが、これには解説が必要と思われる。</li></ol>